

山梨県立美術館

N Yamanashi Prefectural Museum of Art
ews

No.63

2014

1 January ▶ 3 March



野田修一郎《雪原》

特別展

Temporary Exhibition

美術館からの
クリスマス・プレゼント&お年玉企画展

動物ものがたり

2013年12月14日(土)~2014年1月19日(日)

動物は、絵のモチーフになったり、絵本や物語の主人公になったりと、
美術・児童文学の世界でも大活躍。

そんな彼らをロングセラーの絵本原画や昔懐かしい童画、
山梨ゆかりの作家による日本画や立体作品などによって紹介します。

展示室には絵本が読めるコーナーや、工作ができるスペースも。

冬休みは美術館へGO!

展覧会は6部構成です。第1部と第2部では、クリスマス
をテーマにした絵本の原画と、動物たちが主人公として大
活躍する絵本の原画を展示します。第3部では、生涯動物
を描き続けた絵本画家、薮内正幸を紹介し、第4部では、山
梨県出身で新しい日本画表現に取り組んでいる早野恵美
の動物作品を出品します。第5部では、動物たちが昔なが
らのお正月の遊びに興じている姿が描かれた童画を紹介
します。第6部は、「つくって楽しむ」、「触って楽しむ」こ
とができる、子どもたちのための遊び場のスペースです。こ
のスペースには、つくることと美術の楽しさを知ってほし
いという思いと、また、触ることで作品をより身近に感じ
てほしいという願いを込めました。触れる作品として山梨
県で活躍する造形作家、本杉琉の絵本から抜け出たような
立体作品を展示します。

＊つくって楽しむスペース「森の図工室」は土日と冬休み
(12月21日~1月8日)にオープンします。



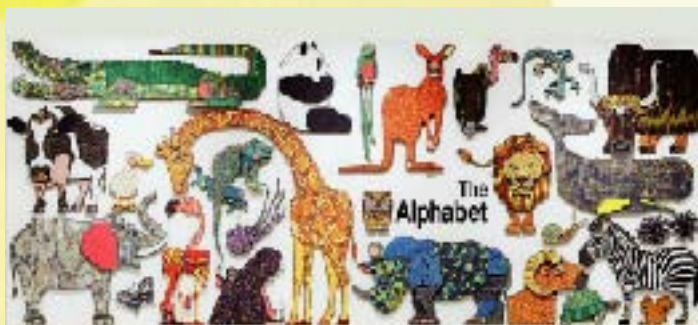
さとうわきこ『きのいいサンタ』(金の星社)原画
© Wakiko Sato



堀内誠一『ぐるんぼのようちえん』(文=西内 ミナミ 福音館書店) 原画 1965年 水彩、インク・紙 ©Seiichi Horiuchi



スズキコージ
『ガラスめだまとさんのつののヤギ』
(ペラルーシ民話 訳=田中かな子
福音館書店) 原画
©Koji Suzuki



早野恵美 《The Alphabet 26》2012(平成24)年 岩絵の具、箔和紙、合板等

キッズ・プログラム

ぶらっとアート

講師の先生と一緒に、「動物ものがたり」展に飾られた作品の前でお話を聞きながら、楽しく作品を鑑賞します。

講師／藪内竜太氏(藪内正幸美術館館長)

日時／1月11日(土) ①午前10:00～10:40 ②午後2:00～2:40

対象／小学生とその家族

集合場所／ワークショップ室

定員／各回30名程度

申込期間／12月11日～1月10日の午後5:00まで

■ 観覧料

	一般	大・高生	中・小生
観覧料(前売・団体・宿泊者)	1,000(840)円	500(420)円	260(210)円
パスポート(常設+特別)	1,240円	580円	290円

※小・中・高等・特別支援学校生は土曜日無料。
※県内65歳以上の方(健康保険証等持参)は無料。
※障害者手帳をご持参の方は、ご本人と介護の方1名が無料。
※団体料金は20名以上に適用。
※前売券は展覧会前日まで当館にてお求めいただけます。
詳細はお問い合わせください。
※県内宿泊者割引:山梨県内の旅館等へ宿泊される方が、宿泊当日又は翌日に常設展・特別展を観覧する場合、個人でも団体料金で観覧できます。(宿泊クーポン券等をご提示ください。)

特別展は展覧会名、会期、観覧料等変更される場合もあります。事前にお問い合わせください。

特別展

Temporary Exhibition

開催予定

平成25年度 新収蔵品展

3月29日(土)～4月13日(日)

平成25年度に新たに収蔵された作品を展示します。観覧は無料です。

キネティック・アート 不思議な動き、光、錯視(仮称)

4月26日(土)～6月15日(日)

1960年代のヨーロッパにおいて、「キネティック・アート(動く芸術)」と呼ばれる、電気で動いたり、光ったり、目の錯覚(錯視)を利用した作品が多数制作されました。これらの作品は、新しい美術の動きとして、ヨーロッパを皮切りにアメリカでも紹介され、世界的に注目を浴びました。この動向は、より高度な技術を伴った現代アートの表現へとつながります。本展では、ブルーノ・ムナリー、エンゾ・マリらイタリアの作家や、ジョセフ・アルパース、ヴィクトル・ヴァザリなどによる日本初公開の作品約90点を展示します。



フランコ・グリニャーニ
《波の接合 33》1965年

展覧会カレンダー Exhibition Calendar

	1月	2月	3月
ミレー館	冬季(12/10～3/9)		春季(3/18～7/6)
本館・常設展示室	冬季(12/17～3/23)		春季(3/25～6/22)
南館・特別展示室	動物ものがたり(12/14～1/19)		新収蔵品展(3/29～4/13)

1月 January							2月 February							3月 March						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4							1							1
5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8	2	3	4	5	6	7	8
12	13	14	15	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15	9	10	11	12	13	14	15
19	20	21	22	23	24	25	16	17	18	19	20	21	22	16	17	18	19	20	21	22
26	27	28	29	30	31		23	24	25	26	27	28		23	24	25	26	27	28	29
														30	31					

教育

Work Shop, Art Lecture, etc...

キッズ・プログラム

ぶらっとアート

講師の先生と一緒に、「動物ものがたり」展に飾られた作品の前で話を聞きながら、楽しく作品を鑑賞します。

講師 藪内竜太氏(藪内正幸美術館館長)

日時 1月11日(土)

①午前10:00～10:40 ②午後2:00～2:40

※開始10分前までにお集まりください。

対象 小学生とその家族

集合場所 ワークショップ室

定員 各回30名程度

申込期間 12月11日～1月10日の午後5:00まで

創作教室

「自然素材でコラージュボックスを作ろう!」

講師:中根一政氏(造形作家)

日時 3月22日(土) 午前10:00～16:00

※開始10分前までにお集まりください。

対象 小学生以上

(低学年は保護者がお手伝いください。)

定員 30名程度

材料費 500円

申込期間 2月22日～3月7日

キッズ・プログラム、創作教室の申し込み方法

◇申込方法 FAXまたは電話にてお申し込みください。
参加希望コース・氏名(ふりがな)・年齢(学校名・学年)・電話番号(FAX番号)・参加される保護者名を必ず記入、または電話でお伝えください。

◇申込先

山梨県立美術館「キッズ・プログラム」または「創作教室」係

TEL 055-228-3322 FAX 055-228-3324

※内容の詳細はチラシやHPをご覧ください。

つくろ!あそぼう!造形広場

協力:山梨学院短期大学保育科伊藤ゼミ

日時 1月18日(土)・2月15日(土)・3月8日(土)

午後1:30～3:30

対象 幼児から小学生とその家族

場所 ワークショップ室

申し込み不要・参加無料・先着100名程度

* 創作教室/造形広場参加の際の注意事項

○プログラム参加にあたっては、当館では事故や怪我・紛失等の責任を負いかねますので、ご了承ください。

新春館長トーク～35周年を迎えて～

当館館長が35年の歩みと、これからの美術館についてお話しします。

日時 1月19日(日) 午後2:00～

場所 総合実習室(申し込み不要、聴講無料)

冬の常設展ギャラリー・トーク

「コレクションのあゆみII」と「絵の中の動物たち」について学芸員がわかりやすく解説します。

日時 2月11日(火・祝) 午後3:00～

場所 常設展示室(申し込み不要)

※常設展チケットが必要です。

美術体験・実技講座

「油彩画」 講師:加島 查氏

作家の制作に対する考えをうかがいながら、技法の指導を受け制作します。(初心者も初心者コース受講者のみ対象です)

講座日 1月19日(日)～2月9日(日)

講師指導日 1月19日(日)・2月2日(日)・9日(日)

午前10:00～午後4:00

申込期間 12月20日～26日

オープンアトリエ(版画以外)

油彩、水彩、日本画、デッサン、彫刻など、自由に制作できる場所を提供します。

期間 2月11日(火・祝)～3月9日(日)

午前9:00～午後4:30

※作家による指導はありません。

申込期間 2月2日～9日

* 体験講座受講の注意事項

- 定員は20名程度、初めて講座を受けられる方を優先します。
- ワークショップ期間中は、休館日を除いて毎日、美術館工房で制作することができます。約束を守ってご使用ください。
- 受講料は無料です。必要な用具・材料は個人負担または各自用意いただきます。詳しくは返信はがきをご覧ください。

「美術体験・実技講座」の申し込み方法

- 申込方法 往復はがきでお申し込みください。
往復面に①講座名②〒・住所③氏名・年齢(学生の方は学校名と学年)④電話番号(ファックス番号)⑤経験の有無を、返信面には郵便番号・住所・氏名を必ず記入してください。
- 申し込み先
〒400-0065 山梨県甲府市貢川1-4-27
山梨県立美術館「美術体験・実技講座」係

ミュージアム・シアター

美術館では毎月美術に関する映像を上映しています。

1月4日(土)「ミトン」
2月22日(土)「ヨーロッパ美術史シリーズ 悦楽の美 ロココ」
3月22日(土)「レ・ミゼラブル」(1957年製作)
時 間／午後1:30～
場 所／総合実習室(申し込み不要、入場無料)
※プログラムは変更になる場合があります。

美術館ロビーコンサート

日 時／毎週日曜日 午後2:00～2:30
1月19日は午後1:15～1:45
演 奏／県内音楽家のみなさんによるアンサンブル
場 所／本館1Fロビー(申し込み不要、入場無料)

休館日のお知らせ

年末年始の休館は2013年12月28日(土)～2014年1月1日(水)となります。年始は1月2日(木)から開館します。
また館内整備のため3月10日(月)～17日(月)まで休館いたします。ご理解くださいますようお願い申し上げます。

特別展「動物ものがたり」記念コンサート

日 時／1月5日(日) 午後2:00～2:40
演 奏／若林秀和氏(童謡歌手)
場 所／本館1階ロビー(申し込み不要、入場無料)

ニューイヤー・コンサート

山梨交響楽団の演奏によるコンサートをお楽しみください。

日 時／1月12日(日) 午後2:00～3:30
演 奏／山梨交響楽団
場 所／総合実習室(申し込み不要、入場無料)
整理券配布／午後12:30～(先着120名)会場前にて
開 場／午後1:30～



2012年 演奏風景

常設展「開館35周年ーコレクションのあゆみⅡ」

野田修一郎《雪原》 1982(昭和57)年 紙本着色 89.4×145.5cm



「一生描き続けても、馬の絵は究め尽くせない」。馬を生涯のモチーフとした日本画家、野田修一郎の言葉です。本作は、

雪と風の舞う野原に立つ馬を独特の構図で描いた作品です。馬は白い息を吐きながら、じっと立っています。厳しい自然に我慢強く耐え、春を待つかに見える馬の姿に、励まされるような、胸の内が少し熱くなるような感覚を覚えるとともに、馬に向けた画家の優しいまなざしを感じるのではないのでしょうか。山梨県甲府市鍛冶町に生まれた野田修一郎は、東京藝術大学日本画科で、やはり馬を描くのを得意とした山田申吾の教えを受けました。1974(昭和49)年に日展に初出品して特選を受賞、以後、日展を中心に活躍しました。

野田修一郎作品の特集展示は、特別展「動物ものがたり」関連企画として行うものです。本作を含む、初期から晩年までの馬の代表作を紹介します。野田修一郎作品の他にも動物が描かれた日本画、油彩画、版画を、「絵の中の動物たち」として紹介します。意外と多い動物作品。絵の中の動物たちと触れ合えば、美術館の所蔵品がいつも身近に感じられることでしょう。

今秋35周年を迎える当館では、シリーズ展示「開館35周年ーコレクションのあゆみⅡ」も行っています。おもな所蔵品、および寄託品を収蔵年ごとに紹介して、35年のあゆみを振り返る展示です。第Ⅱ期となる冬の展示は、1983年以降に収蔵された作品を紹介します。

このほか常設ではミレー館、萩原英雄記念室もご覧いただけます。

県民ギャラリー

(旧一般展示室・旧講堂)

Rental Gallery

1 January ▶▶▶ 3 March

展 覧 会 名	会 期	会場	問い合わせ先
第63回教育祭県下小中学校校図工・美術作品展	1月 4日(土)～1月10日(金)	ABC	055-228-3165
第57回 微墨会展	1月11日(土)～1月17日(金)	ABC	055-262-6018
第38回 山梨県教職員文化展	1月18日(土)～1月24日(金)	AB	055-223-1745
KAKO・KAKO展	1月18日(土)～1月24日(金)	C	0551-36-3641
2014 山梨・人ねっこアート展	1月25日(土)～1月31日(金)	AB	0553-23-2427
リシプロカル展	1月25日(土)～1月31日(金)	C	055-253-5618
第41回山梨美術協会会員展	2月 1日(土)～2月 7日(金)	ABC	0554-43-5508
第63回教育祭県下小中学校書きそめ大会県展覧会	2月 8日(土)～2月14日(金)	A	055-228-3165
甲斐のぼこんとう、よっちゃんばれ展	2月 8日(土)～2月14日(金)	B	055-220-8310
第3回 水晶彫刻若手作品展	2月 8日(土)～2月14日(金)	C	055-263-6951
第30回春陽会山梨研究会・第56回やまなみ会展	2月15日(土)～2月21日(金)	AB	0554-43-3329
石和絵の会	2月15日(土)～2月21日(金)	C	0553-47-3289
第32回山梨墨画院展	2月22日(土)～2月28日(金)	AB	055-253-6181
平成25年度(第36回)NHKギャラリー賞絵画展	2月22日(土)～2月28日(金)	C	055-255-2114
第40回玄遠書道師範会会員展	3月 1日(土)～3月 7日(金)	ABC	055-233-6504
第63回山梨大学・修了制作展	3月 8日(土)～3月21日(金)	AB	055-223-5350
第14回虹の谷の美術展	3月22日(土)～3月28日(金)	A	055-243-0963
東土会絵画展	3月22日(土)～3月28日(金)	B	055-264-2108
小山 清展ー20代からの足音ー	3月22日(土)～3月28日(金)	C	055-273-0068
第36回ニッコールクラブ山梨支部写真展	3月29日(土)～4月 3日(木)	A	0553-47-0754
第32回蒼の会書展	3月29日(土)～4月 3日(木)	B	055-251-3785
ひかり&彩合同作品展	3月29日(土)～4月 3日(木)	C	055-228-1864

※公開時間や展覧会の内容については、各団体にお問い合わせください。

※県民ギャラリーABの使用申し込みは、1月4日(14年12月分)、2月1日(15年1月分)、3月1日(15年2月分)です。

※県民ギャラリーCの使用決定日は、2月1日(15年7月～9月分)です。いずれも、午前10時までに美術館会議室にお集まりください。

県民ギャラリーCの使用希望の際は、使用決定日の2週間前(1月17日)までに施設利用計画書の提出が必要です。詳細はお問い合わせください。

(注)12月28日～1月1日は年末年始のため、3月10日～17日は館内整備のため休館いたします。

ご案内

Information

利用のご案内

■ 開館時間

午前9:00～午後5:00（入館は午後4:30まで）

■ 休館日

1月 1・6・14・20・27日

2月 3・10・17・24日

3月 3・10～17・24・31日

※2013年12月28日～2014年1月1日は年末年始のため休館いたします。

※3月10日(月)～17日(月)は館内整備のため休館いたします。

■ 観覧料

特別展は観覧料等変更になる場合があります。

		一般	大・高生	中・小生
常設展	個人	500円	210円	100円
	団体	※400円	※160円	※80円
特別展	個人	1,000円	500円	260円
	前売・団体	※840円	※420円	※210円
美術館 文芸館 常設展共通券		650円	320円	160円

※20名以上の団体、前売券、県内宿泊者割引に適用。

■ その他割引について

	常設展	特別展
小・中・高・特別支援学校生	土曜日無料	
※教育課程(小・中・支) 県内	無料	通常料金
※教育課程(高校生) 県内	半額	通常料金
65歳以上 (健康保険証等持参)	県内	無料
	県外	無料
障害者手帳所持者とその介護者1名	無料	

※教育課程(授業等)は観覧は、事前に申請が必要になります。

■ 年間パスポート(定期観覧券)

発行日から1年間、山梨県立美術館の常設展・特別展を何回でも観覧できる便利でお得なパスポートです。

一般:3,000円 大・高生1,500円 中・小生750円

■ 4館共通定期観覧券の販売について

発行日から1年間、県立美術館・博物館・考古博物館・文学館の常設展・企画展(特別展)を何回でも観覧できる、お得な観覧券(ミュージアム甲斐 in 券)です。

一般:5,000円 大・高生2,500円 中・小生1,250円

※年間パスポートと4館共通定期観覧券をお持ちの方は、ミュージアム・ショップを1割引でご利用できます。

山梨県立美術館 Yamanashi Prefectural Museum of Art

〒400-0065 甲府市貢川1-4-27 Tel055-228-3322 Fax 055-228-3324

http://www.artmuseum.pref.yamanashi.jp/

サービス

【ロッカールーム】

美術館の観覧者は、無料ロッカーがご利用できます。
(使用した100円は使用後に戻ります)

【駐車場】

乗用車345台、バイク16台、

身障者専用6台の無料駐車場がご利用できます。

【ボランティア・デスク】

ボランティアによる館内のご案内、道路案内、クローカーサービスなどを行っています。

【車椅子、ベーカー、ベアチェア、トイレ】

車椅子8台、ベーカー2台を用意しております。

ご利用になりたい方は、館職員までお申し出ください。

オストメイト用トイレ1ヶ所、

各トイレにはベアチェアがございます。

【ミュージアム・ショップ】

1Fミュージアム・ショップではカタログ、書籍、ポストカード、複製画などを販売しております。

クレジットカードもご利用できます。

【レストラン・カフェ「Art Archives(アート・アーカイブス)」】

約70席、お食事・カフェが楽しめます。

(レストラン直通055-232-3855)

交通のご案内

中央自動車道甲府昭和インターチェンジより

●料金所を昇仙峡・湯村方面へ出て、200m先を左折、徳行立体南交差点左折、アルプス通りを約2km直進、貢川交番前交差点を左折、国道52号を約1km左側。

JR中央本線甲府駅より

●甲府駅バスターミナル(南口)6番乗り場から発車するすべてのバスで約15分、「県立美術館」下車。

●タクシーで約15分。(料金1,600円程度)

昇仙峡より

●敷島営業所行バスで「県立美術館」下車。

